



決きめる

2026年（令和8年）
7月17日（金）
1年生 学年通信



入学式から4ヶ月が経ちました。初めての中学校生活で、授業や学校行事、部活動など様々な活動の中で力をつけてきました。1学年では「決（きめる）」を学年目標に掲げていますが、皆さんはこの1学期間でどんなことを自分で決めてきましたか？また、その決定は、自分の納得するものでしたか？「強い気持ちで選んだ」「何となく選んだ」「流されてしまった」ということもあるかもしれません。しかしそれも、様々な選択肢の中から、確かに「自分で決めたこと」なのです。また、「自分で決める」ことは「自分の思いのままやりたいことをする」ことではありません。決めたことによってどんな影響があるのか、自分や他者にどんな影響があるのかをじっくり考えた上での行動選択のことです。何が正しいのかをしっかりと、じっくり考えて自分で決める夏休みにしましょう。そして、自分の命や安全を第一に考えた選択をして、元気な姿で2学期始業式に会いましょう！

1学期最後の学年集会

生徒発表 テーマ「1学期を過ごして感じたこと」

先日、各クラスに「1学期を過ごして感じたこと」をテーマに学年集会で発表してくれる人を募りました。すると、各クラスから1名ずつ立候補してくれ、1学期を振り返って自分で原稿を考え、発表をしてくれました。代表の5人が堂々と発表をしている姿、発表が終わると自然と拍手をするなど、友達を支えている姿。先生たちはみなさんの成長を感じることができました。発表の内容は、裏面に載せていますのでご覧ください。



2学期 気持ち良いスタートを切るために！

■■■■8月の予定■■■■

新学期を気持ちよくスタートさせるために、まず規則正しい生活を送り、心と体の調子を整えておきましょう。特に十分な水分と栄養を摂り、休息を心掛けましょう。学習面においては、提出日に課題を出し切れるよう、計画的に取り組ましましょう。休み明けに、単元テストや確認テストが実施される教科もあります。見通しをもって1ヶ月間を過ごしましょう。



日	曜	予定
8	土	学校閉庁日（～16日）
20	木	ボランティア
21	金	納金日①
25	火	2学期始業式
26	水	検定受付（英検・漢検）～27日
28	金	納金日②

夏休み学習スペースを開設します！

日時：7月22日（水）・23日（木）
場所：美術室
時間：9：00～11：00
服装：制服
備考：学習道具、飲料水を必ず持参しましょう。
（登下校時の熱中症に注意）

宿題が分からない、家ではやる気がでないあなた！良ければどうぞ!!



7月21日（火）は登校日

第12回 渋谷育英会 N響コンサート リーデンローズ大ホールで鑑賞します♪

日時：7月21日（火）
時間：12：00～登校
12：30 集合（幸千中学校 1年生各教室）、出欠確認
13：10 幸千中学校 出発予定
13：40 到着・入場（リーデンローズ）
14：30 開演
16：30 終演予定
17：30 幸千中学校 到着・解散予定
服装：制服（厳粛な場にふさわしい着こなしをしましょう。）
備考：飲料水を持参しましょう。
授業の一環です。不要物（スマートフォン等）は持って来てはいけません。

・昼食は家庭で食べて登校してください。
・解散時間等が変更になる場合があります。大きな変更がある場合は、すぐで連絡いたします。
・遅刻・欠席の連絡は7月21日（火）12：00までにすぐで電話にてお願いします。

始業式 8月25日の持参物

- 授業道具（時間割はクラスルームで確認）
- 提出物
- ランチョンマット
- 給食着
- 雑巾1枚
- 上履き

ⅠⅠR 千葉さん

中学校に入学してからあっという間にⅠ学期が過ぎました。新しく始まった中学校生活は、毎日が新しい挑戦の連続でした。その中でも私の心に一番深く残っていることは、部活動のことです。私はこのⅠ学期、バレー部に入部しました。 小学校の時とは違い、本格的な練習や先輩方との関わりに、最初はとても緊張しました。 ですが、同じ一年生の仲間がいてくれたおかげで、そんな日々を乗り越えることができました。また、優しくアドバイスをくれる先輩や熱心に指導してくださる顧問の先生のおかげで、少しずつですが、サーブが入るようになり、先輩に「ナイス」と言われた時には言葉にできないほどの達成感を感じました。もちろん、楽しかったことばかりではありません。小学校の時と比べて授業が難しくなり、初めての期末テストでは思うような点数がとれずに悔しい思いもしました。そこで、2 学期に向けての目標は、「文武両道」です。部活動に全力で取り組みながらも日々の復習を忘れずに、次のテストでは良い結果をだせるように頑張りたいです。このⅠ学期の経験をいかし、さらに素晴らしいⅠ年にしていきたいです。

Ⅰ2R 清原くん

4 月に中学校に入学したばかりのころ、私は新しい環境や新しいクラスに、少しの不安と緊張を感じていました。しかし、このⅠ学期をⅠ年2組の仲間と過ごす中で、その不安は大きな安心感と楽しさに変わっていきました。今、私は2組にはどこにも負けない「団結力」があると感じています。この団結力が身についたきっかけは、5 月にあった体育大会の綱引きです。実は、練習のとき、他のクラスに負けてしまうことがあり、私たちはものすごく悔しい思いをしました。そこで「次は絶対に勝ちたい」と、みんなで必死に作戦を立てました。そして迎えた大会当日。私たちは本番の直前まで入念に打ち合わせを行い、誰がどこに入れば一番力が出るか、みんなで頭を悩ませて並び順を考えました。本番では、全員が全力で声を張り上げ、一本の綱を必死に引きました。悔しさをバネに、直前までみんなで工夫し、全員の心が一つになった瞬間でした。この経験を通して、私たちは一つの目標に向かって力を合わせる強さと楽しさを、身をもって学ぶことができました。この体育大会で生まれた団結力のおかげで、今の2組は普段の学校生活でも、お互いに協力し合える最高のクラスになっています。2 学期には、学校行事の「若鶴祭」や、広島での校外学習が控えています。Ⅰ学期に身についたこの強い団結力をしっかりと活かし、クラス、そして学年全体をさらに盛り上げていけるよう、これからもみんなで力を合わせていきたいです。

Ⅰ3R 安友さん

私がⅠ学期で一番印象に残ったのは体育大会です。最初はダンスがリハーサルの時に最下位で、すごく悲しい気持ちになりました。けど、赤団で優勝するためにも、もっと声を出さないといけないなと思いました。その時からさらに三年生の先輩がとても真剣になっていて、少しびっくりしました。体育大会の本番では、私はテントの中での応援を頑張りました。競技に出て一生懸命することも大切だけど、声を出したりする応援が競技をしている赤団の仲間の力になるかなと思って応援しました。体育大会が終わって変わったことは、クラス対抗の綱引きを経験して、勝てたことでクラスの心が一つになったと感じました。来年の体育大会は、先輩たちがしてくれたように、一年生に楽しんでもらって、声を出して、団で心をつにして、また優勝したいです。

Ⅰ4R 小川くん

僕がⅠ学期を過ごして感じたことは、友達の大切さです。中学生になって新たな友達が増えたことや、環境が変わり、これまでの友人関係も少しずつ変わったことで、友達について考えることが増えました。また、道徳や総合の授業でいじめや人間関係について考える時間が多く、いじめの危険性やいじめをしないことの大切さについて学ぶことができました。中学生になって四ヶ月、友達と一緒に友達との関わりについて学ぶことで小学生の時には考えることができなかったいろいろなことについて、今で気をつけようと思いながら過ごすことができるようになりました。皆さんはこのⅠ学期楽しかったですか？僕は本当に楽しかったです。体育大会や毎日の授業も、友達がいたから楽しく頑張れました。Ⅰ学期に学んだ友達の大切さを生かして、これからも頑張りたいです。

Ⅰ5R 占部さん

私はこのⅠ学期を振り返り、新しい仲間たちと駆け抜けた最初の季節だと感じています。入学式ではとても緊張していて、最初は小学校からの仲間たちとしかしゃべっていなかったけれど、クラスメイトたちが優しく声をかけてくれて、張り詰めていた心がみるみるなくなっていきました。学校生活に慣れてきた頃、Ⅰ学期の大きな行事の体育大会の練習が始まりました。同じ団の先輩方は熱心にダンスや競技を教えてくださり、こんな先輩になりたいと思いました。紫団で私がみんなのためにできることを考えると、「大きな掛け声、体全体を使う大きな振り付け」だと思い、体育の授業だけではなく、家に帰っても練習動画を繰り返し見て、ダンスの練習に励みました。そしてついに体育大会当日、最後のダンスでは、これまでの練習の成果を出し切り、見ている人に最高のパフォーマンスを届けることができました。総合結果は四位という結果になってしまったけれど、ダンス部門では一位に輝くことができ、とても嬉しかったです。六月、体育大会が終わり、中学生になって初めての期末テストが近づいてきました。私は大きな目標を立て、わからないところはクラスメイトと教え合い、正解にたどり着きました。正直、私は「もう無理。勉強なんていや」と投げ出したくなる瞬間が何回もありました。けれど、自分自身に負けたくないという気持ちが増えていき、諦めずに机に向かうことができました。返却された結果は、決して自分の理想通りではなく、少し悔しさの残るものになりました。しかし、目標に向かって努力した時間は決して無駄ではないと思います。このⅠ学期、仲間と流した汗も悔し涙も全て今の自分の糧になっています。 このⅠ学期をしっかりとⅡ学期へと繋げていきたいです。